

★第21回成年後見をまなぶ会★

ケアマネジャーの現場の状況と 今後の課題・展望

日本は超高齢社会となり、多くの人々の関心事は老後の生活にあります。そのなかで介護保険制度は重要な位置を占めます。

本年8月1日から、所得の高い高齢者は介護保険サービス利用の自己負担が2割から3割に引き上げられました。また、政府は2020年よりケアプラン有用化（月額1,400円を利用者負担）を目指しています。

介護保険料は強制的に徴収されますが、お金に余裕のない人はこの制度を使えなくなるのではないかと心配になります。

今回の講座では、介護保険制度の中心をになうケアマネジャーの経験が豊富で事業所の経営もされている近藤氏に現場の状況と今後の課題・展望を語って頂きます。

日時：11月28日(水) 午後7時～8時40分

講師：近藤 芳江氏

(認定社会福祉士、認定ケアマネジャー、愛知県
社会福祉士会成年後見利用促進委員会委員長)

会場：名古屋市女性会館（イーブルなごや）第2研修室

電話：052-331-5288 住所：名古屋市中区大井町7番25号
<行き方>地下鉄「東別院」下車①出口から徒歩5分

資料代：500円（当日払い）

定員：30名（申込み順）

主催：後見制度を考える会 / NPO法人名古屋成年後見センター

申込み先：NPO法人名古屋成年後見センター電話：052(895)2600

☆☆☆FAX 052(892)5648☆☆☆

：メール nagoya@seinenkouken.org

(ふりがな) お名前	
電話番号	
メール	